

No.178

令和8年
1月発行

きたがた
社協
だより

『みんなのお家』
ご利用者様2万人達成!



『みんなのお家』は、「ふれあい」「生きがい」「助け合い」を大切にしながら、出会いやつながりが自然と広がる場所を目指して歩んできました。地域の皆さまに支えていただき、令和3年3月27日に子ども食堂とともにオープンしてから、今年で5年を迎えます。

これまでに訪れてくださった方は、延べ2万人となりました。多くのボランティアさん、そして地域の皆さまのあたたかいご理解とご協力のおかげで、ここまで続けてくることができました。本当にありがとうございます。

『みんなのお家』では、子ども食堂をはじめ、地域の皆さまが気軽に集えるおうちカフェ「あ・うん」や、介護予防体操と講話の「楽健（らっけん）」など、さまざまな催しを行っています。ここに来ることで、ほっとできたり、誰かにつながれたりする“居場所”になれたらと願っています。

これからも、地域の皆さまとともに、あたたかく心地よい場所であり続けられるよう歩んでいきます。どうぞこれからも『みんなのお家』をよろしく願いいたします。



新年挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかな新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の活動に対し、温かいご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました。

大変嬉しい報告です。昨年11月12日に東京・浅草公会堂にて開催された全国社会福祉大会において『社会福祉協議会優良活動』として全国社会福祉協議会会長より表彰を賜りました。対象になった活動は、いつでも誰でもつながれる「みんなのお家」の開設です。これは地域住民が集う場所の提供と本会のネットワークを活用した地域福祉活動を活発に行っていることが認められたことによるものです。

時を同じくして11月22日(土)開催の子ども食堂において「みんなのお家」の累計利用者が2万人を達成し、子ども食堂にて感謝の気持ちを込めて記念セレモニーを行いました。令和3年3月の開設から4年8か月での達成になります。コロナ禍を乗り越え、多世代がともにつながり支え合う交流拠点として地域の皆さまに認知されつつある証であると思っております。これも、多くのボランティアはじめ運営に携わっていただいている方々の厚い思いの賜物です。改めましてお礼を申し上げます。

少子高齢化が進み社会構造や家族環境が大きく変化している現在、福祉ニーズが多様化・複雑化し、地域や人とのつながりの希薄化、経済的困窮や高齢化に伴う健康不安など複合的な課題が顕在化しています。また、未来ある子どもたちが健やかで安心・安全に成長できる環境づくりも道半ばにあると言えます。

そんな社会にあって、社協に求められるのは一人ひとりの暮らしを支える地域づくりです。

今年も地域の誰もが安心して暮らせる『福祉のまちづくり』を目指し、新たな気持ちで福祉に向き合う所存です。皆さまの笑顔と明るい声が、地域をより良くする力になります。どうぞ本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまの益々のご健康とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和8年 元旦

社会福祉法人 北方町社会福祉協議会
会長 鷲見 正行

◆ 福祉功労者表彰 ◆

(敬称略・順不同)

- ・永年にわたり地域福祉活動にご尽力された方々です。

松原 孝明	田中 朱美
横幕 仁美	國枝真理子
山本 昇	神谷千栄子
上村 泰子	林 明夫
三輪千佳子	柘植 由佳
井上 幸子	
春来町あやめ会	
広域いきいきサロンくすの木	

◆ 社会福祉協議会優良活動表彰 ◆

- ・『みんなのお家』の活動が、全国社会福祉大会において表彰されました。

◆ 町社協会長感謝 ◆

(敬称略・順不同)

- ・『みんなのお家』利用者2万人達成にご尽力された方々です。

『みんなのお家』子ども食堂ボランティア
おうちカフェ『あ・うん』ボランティア
住田 誠
住田真佐子

◆ 岐阜県共同募金会会長感謝 ◆

(敬称略・順不同)

- ・多年にわたり募金活動の取り組みを表彰されました。

八代 勝秋
岐阜県共同募金会 北方町分会
ボーイスカウト岐阜第11団

令和
7年度

社会福祉協議会の会員募集に ご協力ありがとうございました

町民の皆さまをはじめ、各法人・団体の皆さま方のご理解ご協力により、本年度も多くの方々に会員となっただき、誠にありがとうございました。北方町内50の自治会と66の法人、また多くの個人の皆さまに社協会員になっただきことができました。

皆さまからいただきました会費は、『魅力的な福祉のまち・北方町の創生』に向け推進するため、様々な福祉事業の貴重な財源として、有効に活用させていただきます。

また、会費の納入にあたりまして、自治会長、福祉推進委員、社協役員の皆さまに、格別のご協力をいただきました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

社協会費総額 2,703,300 円

自治会費合計 1,896,300 円

法人会費合計 800,000 円

個人会費合計 7,000 円

ご協力いただいた法人の皆さま

(順不同・敬称略)

有限会社 理容ミート			北方金融協会		
			株式会社 美濃環境保全社		
いのうえクリニック	株式会社 愛岐通信	クミタデンキ	有限会社 揖斐・本巣クリーナー		
株式会社 堀部工務店	巳好建設株式会社	ホップ芝原薬局	たかや調剤薬局	杉山こどもクリニック	堀伊木材株式会社
株式会社 松浦トヨタ リフトサービス	株式会社大和	医療法人一心会 大野医院	小島登記事務所	高屋伊勢田耳鼻咽喉科	北方医院
株式会社 アルテック	山口歯科医院	有限会社 アゲイン	若原運送有限会社	きらり皮フ科クリニック	有限会社西垣設備
敬愛学園北方幼稚園	北方動物病院	松島屋	藤倉自動車株式会社	北方ポンプ工業株式会社	株式会社エンハンス
林生花店	医療法人慈愛会 いとろレディースケアクリニック	有限会社 WAOマネジメント	ホームパートナーワカハラ	株式会社社進警備	高田商会
医療法人若葉会 さとうファミリークリニック	有限会社イマイ電機工業	K T 株式会社	斎藤リウマチ科・内科・ 整形外科	株式会社 デリ・ジャパン	わかかのや
アンシンク株式会社	一般社団法人 ぎふ総合健診センター	中部事務機株式会社	野口整形外科内科医院	寿司ダイニング和楽	北方町商会
社会福祉法人 和光会	株式会社安伸	有限会社篠原住設	ニホン美術印刷株式会社	株式会社農トレ	MeijiSeika ファルマ株式会社 岐阜工場
株式会社御菓子所 吉野屋平成店	東島工業株式会社	アルファ調剤薬局	高井建設株式会社	岐阜花き流通センター 農業協同組合	J A サポート 岐阜 JASS-PORT 真正
中京実業株式会社	有限会社中部衛生興産	株式会社 鷺見建設工業	一般社団法人 岐阜自家用自動車組合	株式会社 大洋社	

福祉協力園・福祉協力校だより

北方町立南学園



デイサービスセンター円苑で入浴介助の話をお聞きしました

5年生の福祉教育の学習では、身近なところにいろいろな人が暮らしていることや誰もが暮らしやすい工夫があることを学びました。また、疑似体験を通して身体の不自由な人やお年寄りの立場になって不自由さや不便さを感じ取り、手助けの方法などについての理解を進めてきました。

実際に円苑・もちの木の施設訪問を通して、障がいのある方がどのような仕事をしているのか、お年寄りの方や身体の不自由な方がどんな用具を使って入浴しているのか、車いすの方の送迎はどんな車を使ってどんな工夫がされているのかを知ることができました。今後は、車いすバスケットボールの選手を招き、体験を通してさらに学びを深めていきます。

敬愛学園 北方幼稚園

広がる温かいつながりの輪

異年齢での縦割りグループあそび『なかよしタイム』を、年長・年中・年少さんがいろいろなあそびで楽しんでいます。しゃぼん玉、ペインティング、お店屋さんごっこ、ミニ運動会、お正月あそびなど、企画が盛りだくさん。

子どもたちからは、「楽しいね！」「一緒にやるとどうなるかな？」「こっちだよ」「がんばれー」などと、楽しむ声が聞こえてきます。年齢の違う子同士と一緒に取り



お店屋さんごっこ「いらっしやいませ〜」

組んだり、年長さんが年少さん年中さんのペースに合わせてたり、誘ったり誘われたり、心配したり・・・と、子どもたちのやさしい姿がいっぱいです。

そのつながりの輪は、普段の生活や活動でもどんどん広がり、みんなが笑顔いっぱい。こうした温かい関わり合いが、自分の気持ちを伝える、相手の気持ちに気づく、思いやりの気持ちをもつなど、人にやさしくすることや人を大切にすることにつながる毎日を過ごしています。



みんなでやると楽しいよ！

障がい福祉サービス事業所もちの木だより

最高!



美味しいね!

本巢ライオンズクラブさまのご招待で
鮎料理をいただきました!

9月18日、本巢ライオンズクラブ様にご招待いただき、美味しい鮎料理をごちそうになりました。

日頃、なかなか出来ない体験に、利用者さんたちも笑顔で、楽しい時間を過ごせました。

本巢ライオンズクラブの皆さま、いつもありがとうございます。

手芸クラブゆりかごだより

毛糸の寄付のご協力
ありがとうございました!

前回の社協だよりにて、毛糸の寄付を募集したところ、たくさんの毛糸をいただきました。皆さま、誠にありがとうございました。

寄付された毛糸で認知症マフを作成し、ご希望の方へお渡ししています。

認知症マフをご希望の方は、社協まで(☎324-6550)



認知症マフを大変喜んでいただきました



寄付のご紹介 9月~11月末

いただきました寄付については、ご希望されます事業で大切に使用させていただきます。あたたかいお気持ちに感謝いたします。ありがとうございました。(敬称略)



社協へ

- ・北方女みこし彩華.....3,295円
- ・JAぎふ女性部北方支部.....5,000円
- ・匿名.....7,297円
- ・有限会社東海観光旅行社.....使用済み切手
- ・匿名(2名).....使用済み切手
- ・匿名.....未使用切手

子ども食堂へ

- ・JAぎふ北方支店.....3,834円
- ・匿名.....5,000円
- ・合同会社オーガニクル山田正隆.....お米
- ・小南克己.....お米

にじいろベース(子どもの居場所事業)へ

- ・寿司ダイニング和樂.....ジュース・お茶

ちょっと脳トレコーナー

2つの単語が完成するように□にひらがなを入れてください。



1	あ	
ぽ	□	ず
	ず	

2	お	
い	□	し
	ん	



答え: ①ん(あんず・ぼんず) ②わ(おわん・いわし)



ご協力・ご来場
ありがとうございました!!

北方福祉フェスティバル

10月18日(土)福祉センター・円鏡寺公園にて、『北方福祉フェスティバル』を開催しました。
『つながりで笑顔をつくる』をテーマに、町内外の福祉・ボランティア団体をはじめ、園児から高校生まで多くの子どもたちにもご協力いただきました。途中、何度か雨に降られましたが、飲食コーナー

やワークショップにたくさんのお客様にお越しいただき、大盛況のうちに無事終了することができました。
今年も地域の皆さまとの温かい『つながり』を感じる素敵なフェスティバルとなりました。
ご協力、ご来場、誠にありがとうございました!



あなたの身近で 活躍している方のご紹介

こども食堂 ひまわり 様

近年、ひとりで食事をする子どもが増える中、「子どもたちが安心してごはんを食べられる場所をつくりたい」という思いから、北方町南地区に『こども食堂 ひまわり』が誕生しました。今回は、そこでボランティアとして活動している皆さまにお話を伺いました。



上段左から 中井さん・池田さん・藤田さん
下段左から 豊田さん・三輪さん・杉本さん

Q

『こども食堂 ひまわり』を始めようと思ったきっかけは何ですか？

A

家族の「子どもたちはちゃんとご飯を食べているのかなあ」というひと言がきっかけでした。自分の子どもが小学生の頃も共働き家庭が多く、ひとりで食事をしている子がたくさんいたんです。その頃から、「子どもたちが安心して集まって、ご飯を食べたり過ごしたりできる居場所が必要だな」と感じていたので、思い切って始めることにしました。

Q

こども食堂を運営するうえで心がけていることはありますか？

A

みんなが食べたくなるメニューを、ボランティアのメンバーで話し合っていて決めています。当日に慌てないよう、事前に試作品を作ったり、動きの確認をしたりして、本番に備えています。まずはボランティア自身が楽しく活動することを大切にしている、その雰囲気子どもたちにも伝わって、楽しい時間を過ごしてもらえたら嬉しいですね。



Q

今後の活動の目標や希望を教えてください。

A

もっとたくさんの子どもたちに来てもらいたいと思っています。できたてのご飯をみんなで一緒に食べて、お腹いっぱいになってほしいです。お腹が満たされると、心も幸せになると思うんです。また、若い世代とのつながりがまだ少ないので、こども食堂をきっかけに地域の人の輪が広がるといいですね。参加した子が将来ボランティアとして一緒に活動してくれたら最高です。『こども食堂 ひまわり』が、地域の子どもたちにとって自然に集まれる場所になっていくことが今後の目標です。

たくさんの貴重なお話をありがとうございました。地域の皆さまの協力で、子どもたちが安心して集まれる居場所が立ち上がったのはステキなことだと思いました。ボランティアとして一緒に活動を盛り上げてみたいと思われた方がいらっしゃいましたら、ぜひ、北方町社会福祉協議会（☎324-6550）までお気軽にご相談ください。



めざせ!防災・減災マスター!

～もしもの時にも役立つ火おこし体験～

マッチやライターが使えない時、
暗くてまわりが見えない時、
お湯を沸かしたい時、寒い時・・・
そんな時に「火」は心強い味方です。
今回は、もしもの時にも使える
“火おこし術”を楽しく学ぼう!

焼きマシュマロや
スープをつくる体験もできるよ!



- 日時** 令和8年2月7日(土) 10時～12時30分
場所 岐阜農林高等学校 (案内しますので正門からお入りください)
対象 1～9年生とその保護者30名 ※ただし、4年生以下は保護者同伴必須
講師 防災キャンプ研究所 代表
日本福祉大学全学教育センター講師
災害ボランティアセンター センター長 高村 秀史 氏
持ち物 上靴 (あれば軍手も) 汚れても良い恰好でお越しください。
申込 2月2日(月)まで **申込先** ☎058-324-6550 or 二次元コード



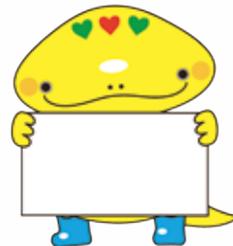
社協マスコットキャラクター

“ともにん” のぬりえ作品を募集!

社協マスコットキャラクター“ともにん”のぬりえ作品を募集します。
“ともにん”は、オオサンショウウオをモチーフとし、地域に密着した息の長い福祉の実現を表しています。「誰もが住み慣れた地域で、ともに生き、ともに支え合う安心なまちづくり」から命名されました。

応募されたぬりえ作品の“ともにん”は、選考のうえ社協だより内に登場しますよ。

あなただけの“ともにん”を応募してみよう!



応募用紙は、町内各園・学園より配布するとともに、福祉センター窓口にもご用意しています。

応募対象：北方町内の3歳～15歳

応募期間：令和8年1月6日から令和8年2月20日

応募方法：色鉛筆、クレヨン、マジックなどで自由に塗ってください。